

財產・基金・市債残高

【一般会計歳出総額】 153億9,479万円

【財産の状況】

区分	年度末現在高
土地	941万3,696m ²
建物	20万6,346m ²
出資等	3億9.073万円

【基金の状況】

区分	年度末現在高
財政調整基金	48億2,611万円
減債基金	10億9,218万円
その他特定目的基金	37億1,924万円
一般会計 計	96億3,753万円
国民健康保険財政調整基金	7,034万円
国民健康保険特別会計 計	7,034万円
介護給付費準備基金	7億355万円
介護予防支援事業運営基金	2,421万円
介護保険特別会計 計	7億2,776万円

【市債残高の状況】

区分	年度末現在高
一般会計	173億1,148万円
企業会計	2億260万円
下水道事業	30億7,471万円

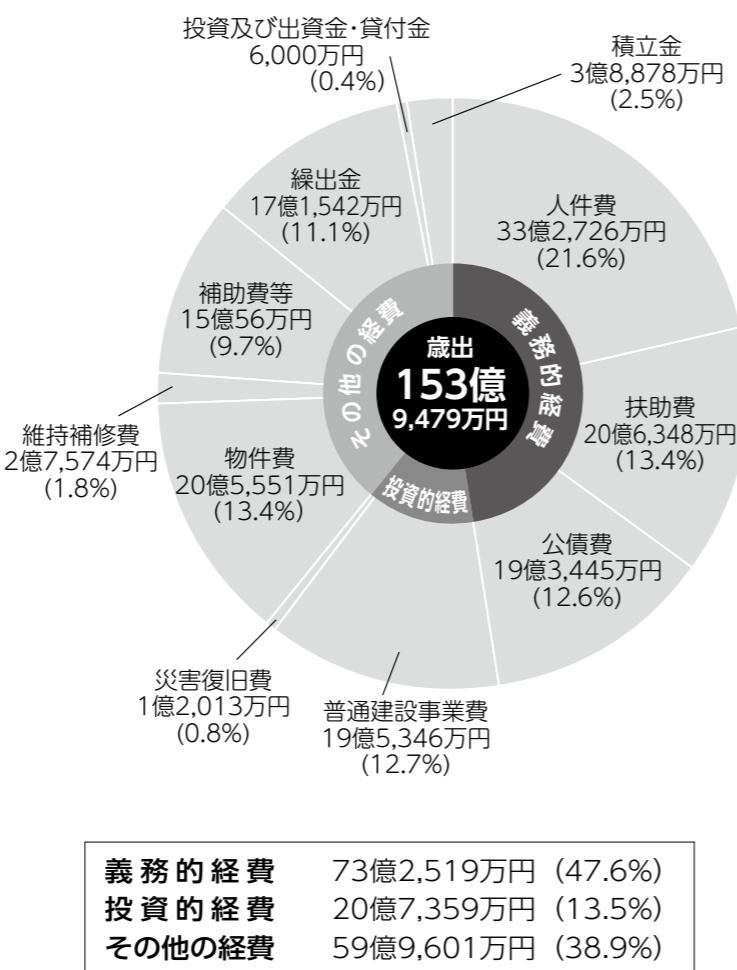
※一般会計のうち約133億5,389万円は、償還時に普通交付税に算入されるので、市の実質的な負担は、約39億5,759万円の見込みです。

人口1人当たりにしてみると

人口 20,955人
(R 5.4.1現在・外国人を含む)

【歳入】 74万9,203円

<p>自主財源</p> <p>19万5,078円</p> <p>市税</p> <p>11万8,230円</p>	<p>依存財源</p> <p>55万4,125円</p> <p>地方交付税</p> <p>31万733円</p>
<p>(基金残高)</p> <p>一般会計</p> <p>45万9,915円</p>	<p>(市債残高)</p> <p>一般会計</p> <p>82万6,126円</p>



【一般会計歳入総額】 156億9,954万円

歳入 156億 9,954万円

自主財源

収入項目	額 (万円)	割合 (%)
市税	24億7,752万円	15.8%
地方交付税	65億1,140万円	41.5%
国庫支出金	19億8,140万円	12.6%
譲与税等	4,400万円	4.6%
市債	14億6,633万円	9.3%
県支出金	3,856万円	6.0%
分担金及び負担金	3,480万円	0.2%
諸収入	4億5,460万円	2.9%
使用料及び手数料	1億8,656万円	1.2%
財産収入	1億951万円	0.7%
寄附金	1億8,871万円	1.2%
繰入金	1億512万円	0.6%
繰越金	5億3,103万円	3.4%

令和5年度

決算

本市では毎年、「市の財政が今どのような状態にあるのか」を市民の皆さんにお知らせするため、歳入歳出の概要、財産や借入金の状況などを公表しています。

今回は、令和5年度の決算状況をお知らせします。なお、令和5年度決算は9月議会で認定されています。

閻 財政課 0823-43-1629

歳入は、一五六億九九五四万円で、前年度比一・4%の減となりました。歳出は、一度比〇・一%の増となりました。歳入額から歳出額を差し引いた形式収支は三億四七五万円で、このうち令和6年度に繰り越した事業に充てるための財源二億六七一千万円を除いた三七六一万円が実質的な黒字額となります。

自主財源 40億8,785万円 (26.0%)
依存財源 116億1,169万円 (74.0%)

令和5年度決算書は、図書館や市民センターで
見ることができます

歳入歳出の構成比



▼歳入 市税などの自主財源は40億8785万円（26・0%）で、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が一一6億一一69万円（74・0%）となっています。

自主財源は、ふるさと納税などの寄附金や市営船（ニユーハーフ）の売却により財産収入が増加した一方、繰越金が減少しました。

依存財源は、新型コロナウイルス感染症対策関係交付金などの国庫支出金や県支出金が減少しました。

円（47・6%）で、普通建設事業費などの投資的経費が20億7359万円（13・5%）、物件費・補助費等のその他、の経費が59億9601万円（38・9%）となりました。

歳出で比率の高い義務的経費では人件費、電力・ガス、食料品等価格高騰重点支援給付金などにより扶助費が増加し、投資的経費は災害復旧事業費が減少しました。

また、その他の経費は、補助費等が減少し、県道維持修繕業務などの維持補修費が増加しました。

▼
歳出

